

国立循環器病研究センターで慢性血栓閉塞性肺高血圧症の  
開胸手術、血管内治療を受けた患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、これまでの治療のカルテ情報から得られた研究データをまとめるものです。この案内をお読みにになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】

2006年1月～2020年12月の間に、慢性血栓閉塞性肺高血圧症に対して開胸手術、血管内治療を受けた方

【研究課題名】

国立循環器病研究センターにおける慢性血栓閉塞性肺高血圧症に対する開胸手術および血管内治療の早期・遠隔期成績と予後調査に関する研究

【研究責任者】

国立循環器病研究センター 心臓血管外科（血管外科）医師 松田均

【研究の目的】

慢性血栓閉塞性肺高血圧症に対する開胸手術、および血管内治療を実施された方に対して、開胸手術、血管内治療の術後経過を調査するため

【利用する診療情報】

診断名、年齢、性別、入院日、既往歴（内服なども含む）、採血データ、尿検査、レントゲン、CT・MRI画像、肺動脈造影画像、心臓カテーテル検査、核医学検査、心臓超音波検査、運動耐容能検査、術中情報（術式、画像などすべて）、術後経過情報（経過、画像所見、追加治療の有無など）

【研究期間】

倫理委員会承認日より2025年12月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【問合せ先】

国立循環器病研究センター 心臓血管外科（血管外科） 担当医師 上原京勲  
電話 06-6833-5012(代表)